

令和5年度 第5回狛江市基本計画推進委員会 会議録

- 1 日 時 令和5年9月14日（木）午後6時59分～午後9時6分
- 2 場 所 狛江市役所 特別会議室
- 3 出席者 委員長 福島 康仁  
委 員 村上 裕章 委 員 河内 広樹  
委 員 佐藤 慶 委 員 佐藤 淳哉  
委 員 名古屋 信夫 委 員 水谷 成江  
委 員 高橋 良典  
事務局 富田政策室長 中村企画調整担当主査  
宇野企画調整担当主任 大久保企画調整担当主事
- 4 欠席者 副委員長 上田 英司
- 5 議 事 令和5年度狛江市基本計画推進委員会提言書について
- 6 会議概要

評価対象施策A「地域コミュニティ・都市間交流の推進」の提言について

—事務局から説明—

—委員長から追加資料説明—

**【委員長】**

事務局の説明に対する御意見等あるか。

**【委員】**

提言書の11頁「～地域情報の発信方法として、回覧版などの従来の連絡方法から、LINEなどのICTを活用し～」の表現が町会・自治会未加入者に向けた表現となっていると感じる。提言内容が加入者向けなのか、未加入者向けなのか文言の整理を行った方がよい。

**【委員長】**

確かに表現として加入者・未加入者向けの内容が混在した表現となっている。

**【委員】**

手続の簡素化は、加入者に向けた内容であり、町会・自治会の加入率を引き上げるとするのは、未加入者に向けた内容であるので、加入者向け、未加入者向けの内容を分けて記載した方が良いのでは。

**【委員長】**

LINEの活用は、以前の委員会で未加入者に向けた取組として出た話であると記憶している。

**【委員】**

ICTを活用した情報発信は、未加入者に向けた情報発信ができるとともに加

入者の手続等の簡素化につながるなど、加入者・未加入者向け両方の意味合いを持った取組だと思う。

**【委員】**

加入率を引き上げるということは、未加入者に向けた働きかけであるので、その内容をもう少し明確になるように記載していただきたい。また、回覧板は、加入者にとっても負担がある情報発信方法であるので、そういった負担軽減を図ることで加入者が減らない対策になるのではないか。

**【委員】**

「ICTを活用することで、回覧板などの町会・自治会の負担軽減が図れるとともに、未加入者に対しても町会・自治会の活動の周知にも繋がり、加入手続きの簡素化も可能となると考えられる」等の表現にしてはいかがか。

**【委員】**

根本的には加入率が一番の課題となっていると思う。加入率の維持・向上が図られる取組を記載した方がよい。

**【委員長】**

町会・自治会の加入率が向上すると役員の高齢化、役員の成り手不足といった課題が解消される。

**【委員】**

情報発信にICTを活用することと加入率が向上することは、直接、結びつかないように感じる。「情報発信にICTを活用する」という文言があることで、分かりにくい表現となっている。会費の徴収や回覧板など町会・自治会の加入者が現に負担に感じていることの軽減を図ることで、加入率の向上を図るという意見が前回までの委員会であったと記憶している。加入者の負担軽減にICTの活用をするというのは違う要素が入っていると感じる。ICTの活用は、効率化の観点として考えてはいかがか。

**【委員長】**

町会・自治会の負担軽減は、町会・自治会自らが実施すべきことであるので、今回の提言においては、市が実施すべきことを提言いただきたい。例えば、ICTを活用して町会・自治会の情報発信等を効率化するための取組への支援に努めていただきたい、などの提言としてはいかがか。

**【委員】**

情報発信のほとんどは市から来るものであり、それを紙媒体で回付したり掲示したりすることを負担に感じている。市からのお知らせなどは、ICTを活用して人の手を介在しないようにする取組の支援に努めるなどを提言とすればよろしいか。

**【委員長】**

市からのお知らせが紙媒体以外で分かるような仕組みはあるのか。

**【事務局】**

平成 27 年から市が発信する情報については、市のホームページ上で「電子回覧版」として実施している。

**【委員】**

市からの情報だけでなく、町会・自治会ごとの地域の情報が簡単に得られるようなプラットホームが整備されると良いと思う。

**【事務局】**

I C Tを活用することで負担軽減と加入率の向上の 2 つの効果が期待できるような表現とさせていただきたい。

**【委員長】**

I C Tの活用で効果的な情報発信をすることが加入率を向上させることにつながるということが分かる表現と、市がそういった町会・自治会の取組の支援に努める、としていただきたい。

**【委員】**

提言の順番が、「町会・自治会への加入及び活動について」、「市民活動支援センターの取組について」、の順になっているが、施策評価シートでは、「市民活動支援センターの取組について」、「町会・自治会への加入及び活動について」の順になっている。施策評価シートと記載の順序を揃えてはどうか。

**【事務局】**

施策評価シートは、各部署の取組を市の組織順で記載しているので、「市民活動支援センターの取組について」、「町会・自治会への加入及び活動について」の順となっているが、地域コミュニティ活動の活性化という施策のメインとなるところは、「町会・自治会への加入及び活動について」だと考えているので、提言は「町会・自治会への加入及び活動について」、「市民活動支援センターの取組について」の順とした。

**【委員長】**

提言の記載の順序については、提言書全体のバランスを見て決めることとした。

評価対象施策 B 「地域の防犯体制の充実」の提言について

—事務局から説明—

**【委員長】**

事務局の説明に対する御意見等あるか。

**【委員】**

「体感治安が上がる」という表現と「体感治安が向上する」という表現が混在しているので、表現を揃えた方が良いのでは。

**【事務局】**

「体感治安の向上」で統一する。

**【委員長】**

「防犯カメラ設置等が進められている」という表現を「防犯カメラ設置等の整備が進められている」としていただきたい。また、「構造上、人目が届きづらい箇所も見受けられる」を「構造上の問題があり、また、人目が届きづらい等の問題も見受けられる」としていただきたい。

**【委員】**

「小規模な公園については」との表現だと、小規模な公園全てに構造上の問題があるかのような捉え方ができるので、「小規模な公園の中には」等とした方が良いのでは。

**【委員】**

「公園として利用できる状態だけでなく、防犯という面でも市民が安心して利用できる公園等の環境づくり」の箇所は説明が不足しているように感じるので、「市民が安心して利用できるよう防犯面にも配慮した公園等の環境づくり」等としてはいかがか。

**【委員】**

「防犯担当部署以外の部署とも連携」の箇所は、防犯担当という表現が唐突な印象を受けるので、「担当部署にとらわれず連携」にしてはいかがか。

評価対象施策C「地域で暮らすための生活支援」の提言について

—事務局から説明—

**【委員長】**

事務局の説明に対する御意見等あるか。

**【委員】**

地域と連携した支援体制は、認知症高齢者だけの問題ではないと思う。

**【委員長】**

「認知症高齢者」を「認知症高齢者や要介護者等」としてはいかがか。

**【事務局】**

「認知症高齢者や要介護者等」と表現を改める。

**【委員】**

「～多職種連携の研修会は評価でき、研修会の内容や実施回数を検討していただき、連携支援や連携強化に向けた取組を実施していただきたい。」の箇所は、「い

ただき」が重複しているので、「～多職種連携の研修会は評価できる。研修会の内容や実施回数を検討するとともに、連携支援や連携強化に向けた取組を実施していただきたい」としてはいかがか。

SDGsに対する評価の提言について

—事務局から説明—

**【委員長】**

事務局の説明に対する御意見等あるか。

**【委員】**

提言案が昨年とほぼ変わらないように感じる。前年度の提言を踏まえた上で今年度の提言をすべきと感じる。

**【事務局】**

昨年度もローカル指標を活用すべきとの提言をいただき、ローカル指標を可能な限り活かした形で評価シートを作成したが、今回評価対象とした施策が、ローカル指標と合致する項目が少なかった。昨年、提言いただいた点も含めて引き続き取組を実施する必要があると考え、このような表現とした。しかし、今、ご意見をいただいたので、もう一步踏み込んだ表現としたい。

**【委員】**

ローカル指標があるものは、評価シートに取り入れていく方が、提言がし易くなると思う。提言は、前年度より踏み込んだ表現としていただきたい。

**【事務局】**

今後、施策と関連するローカル指標を選定し、指標に活用することも検討する。また、提言についても前年度より踏み込んだ表現とする。

**【委員】**

他自治体と比較できるような指標があると良い。

**【事務局】**

他の自治体全てが同じ指標を使っているわけではないので、他自治体との比較は難しいと思う。

**【委員長】**

19 ページ冒頭に「昨年度に引き続き」とあるが、今回の委員会は、委員が改選されてから初年度の委員会なので削除した方が良いでしょう。また、資料部分についても、修正していただきたい箇所がある。

**【事務局】**

提言書については、委員の皆様にご修正箇所を御確認いただいた上で確定は委員長一任とさせていただきます。

**【委員】**

確認用の提言書案は見え消し版としていただきたい。

**【事務局】**

承知した。

その他

—令和5年度の本委員会の活動は今回で終了とし、令和6年3月を目途に、提言書を受けての各課の対応について報告させていただく。—